

科目名	母性看護学概論	時期		時間	単位
担当教員	専任教員 専任教員は看護師として実務経験が5年以上あり、その経験を活かして授業を行う	2年次	前期	30時間	2単位
学習目標	1 母性看護の基盤となる概念を理解する 2 母性看護の歴史の変遷や母子保健統計から母性看護の対象を理解する 3 母性看護の対象を取り巻く歴史の変遷やライフスタイルの変化等と組織・法律・施策との関連を学び、看護職の役割を理解する 4 母性看護実践のための主要な技術を理解する 5 女性のライフステージにおける看護とリプロダクティブヘルスに関する問題と看護を理解する				

授 業 計 画			
回数	項目	内容	方法
1～2	母性看護の基盤となる概念	1 母性とは 2 母子関係と家族発達 3 セクシャリティ 4 リプロダクティブヘルス/ライツ 5 ヘルスプロモーション 6 母性看護のあり方 7 母性看護における倫理 8 母性看護における安全・事故防止	講義
3～4	母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状	1 母性看護の歴史の変遷と現状 (1) 母性看護の変遷 (2) 母子保健統計の動向 (3) 母性看護に関する組織と法律 (4) 母子保健に関連する施策 2 母性看護の対象を取り巻く環境	講義
5	母性看護の対象理解	1 女性のライフスタイルにおける形態・機能の変化と家族 2 母性の発達・成熟・継承	講義
6～7	母性看護に必要な技術	1 情報収集・アセスメント技術 2 母性看護に使われる看護技術	講義・演習
8～10	女性のライフステージ各期における看護	1 ライフサイクルにおける女性の健康と看護の必要性	講義
11～14	リプロダクティブヘルスケア	1 家族計画・性感染症とその予防・HIVに感染した女性に対する看護・人工妊娠中絶と看護 2 喫煙女性の健康と看護 3 性暴力を受けた女性に対する看護 4 児童虐待と看護 5 国際化社会と看護	講義
15	試験 (90分)		

使用テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学 [1] 母性看護学概論	森 恵美 他	医学書院
	国民衛生の動向		厚生労働協会
参考図書・資料等			
評価方法	筆記試験・平常点(レポート・出席状況など)を総合的に評価する		

科目名	母性看護援助論 I	時期		時間	単位
担当教員	専任教員・非常勤講師 専任教員は看護師として実務経験が5年以上あり、その経験を活かして授業を行う	2年次	後期	30時間	1単位
学習目標	1 妊娠期・分娩期における母と胎児の健康維持・増進およびその家族に必要な看護を理解する 2 女性特有の健康障害の特徴と治療に応じた看護を理解する				

授 業 計 画			
回数	項目	内容	方法
1～3	妊娠期における看護	1 妊娠期における看護師の役割 2 妊娠期の身体的特性 (1) 妊娠とは (2) 妊娠の成立、胎盤の形成と胎児の発育 (3) 母体生理的变化 3 妊娠期の心理・社会的特性 (1) 妊婦の心理、妊婦と家族および社会 4 妊婦と胎児のアセスメント (1) 問診、外診、内診、臨床検査、日常生活に関するアセスメント 5 妊婦と家族の看護 (1) 母子保健サービス、保健相談、親になるための準備	講義・演習 (非常勤講師)
4～5	妊娠の異常と看護 遺伝相談・不妊治療における看護	1 ハイリスク妊婦の看護 1 遺伝相談とは 2 出生前診断を受ける人への看護・遺伝カウンセリング 3 不妊治療における心理・社会的特徴 4 不妊夫婦の看護	講義 (非常勤講師)
6～10	分娩期における看護	1 分娩期における看護師の役割 2 分娩の要素・分娩の経過 3 産婦と家族の看護 4 分娩期の看護の実際	講義・演習 (非常勤講師)
11	分娩の異常と看護	1 異常のある産婦の看護 2 異常分娩時の産婦の看護 3 分娩時異常出血のある産婦の看護	講義 (非常勤講師)
12～14	女性生殖器疾患患者の看護	1 外来・病棟における看護 2 診療介助における看護 3 症状とその病態に対する看護 4 疾患をもつ患者の看護 (1) 子宮筋腫 (2) 子宮内膜症 (3) 卵巣嚢腫 (4) 子宮体がん・子宮頸がん (5) 卵巣がん (6) 月経異常・更年期障害	講義 (専任教員)
15	試験 (90分)		

使用テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学 [2] 母性看護学各論	森 恵美 他	医学書院
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 [9] 女性生殖器	末岡 浩 他	医学書院
参考図書・資料等	写真でわかる母性看護技術アドバンス		インターメディカ
評価方法	筆記試験・平常点 (レポート・出席状況など) を総合的に評価する		

科目名	母性看護援助論Ⅱ	時期		時間	単位
担当教員	専任教員・非常勤講師 専任教員は看護師として実務経験が5年以上あり、 その経験を活かして授業を行う	2年次	後期	30時間	1単位
学習目標	1 産褥期および新生児期における母と児への看護方法を学ぶ 2 母性看護における看護過程のプロセスを理解する				

授 業 計 画			
回数	項目	内容	方法
1～4	産褥期における看護	1 産褥の経過 2 産褥のアセスメント 3 褥婦と家族の看護 4 施設退院後の看護	講義・演習 (非常勤講師)
5	異常のある褥婦の看護	1 感染症をもっている褥婦の看護 2 乳房トラブル 3 健康上の問題のある褥婦および新生児の看護	講義 (非常勤講師)
6～8	新生児期における看護	1 新生児の生理 2 新生児のアセスメント 3 新生児の看護	講義・演習 (非常勤講師) 【演習】 (レベルⅡ) 55 沐浴
9	新生児の異常と看護	1 分娩外傷における看護 2 新生児仮死児の看護 3 高ビリルビン血症児の看護	講義 (非常勤講師)
10～14	看護過程	1 ウェルネスの考えに基づく母性における看護過程 2 事例演習 (1) 褥婦・新生児の看護	講義・演習 (専任教員)
15	試験 (90分)		

使用テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔1〕 母性看護学概論	森 恵美 他	医学書院
	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔2〕 母性看護学各論	森 恵美 他	医学書院
	ウェルネス看護診断にもとづく母性看護過程 第3版	太田 操	医歯薬出版株式会社
	写真でわかる母性看護技術アドバンス	平澤 美恵子 他	インターメディカ
参考図書・資料等	ウェルネスからみた母性看護過程	佐世 正勝 他	医学書院
評価方法	筆記試験・平常点 (レポート・出席状況など) を総合的に評価する		

科目名	母性看護学実習 2単位 90時間
-----	-------------------------

実習目的	妊婦・産婦・褥婦及び新生児とその家族を理解し、対象に応じた看護実践に必要な基礎的能力を修得する
実習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 妊婦の身体的、心理・社会的特徴と健康状態に応じた援助を理解する 2 産婦及びその家族への必要な看護を理解する 3 新生児の生理的特徴と必要な看護を理解する 4 褥婦及び新生児とその家族を理解し、健康状態の維持・増進への援助を実施する 5 妊産褥婦及び乳幼児に対する母子保健サービスを理解する 6 地域の子育て家庭に対する育児支援を理解する